

## 基本計画書

基本計画											
事項	記入欄								備考		
計画の区分	学部を設置										
フリガナ設置者	ガクウホクイン アヤマガクイン 学校法人 青山学院										
フリガナ大学の名称	アヤマガクインダク 青山学院大学 (Aoyama Gakuin University)										
大学本部の位置	東京都渋谷区渋谷四丁目4番25号										
大学の目的	青山学院大学は、青山学院の一貫した教育体系の最高の機関として、キリスト教精神に基づき人格を陶冶しつつ、高度の教養を授けるとともに、学術の理論及び応用を教授研究し、もって社会に奉仕し、文化の進展に寄与する人物を養成することを目的とする。										
新設学部等の目的	<p>地球社会共生学部の教育研究目的は、キリスト教信仰にもとづく教育を根底に置き、地球規模の広い視野を持つとともに将来社会の姿を見据え、調和のとれた持続的社会の発展に寄与し、時代を切り開いてゆく人材を育成することである。</p> <p>具体的には、国や地域、人種、性別、文化の違いを超えて世界の人々と積極的に協力し、差別、貧困、争い、環境破壊等の地球課題の克服に挑戦し常に学び続け、高い倫理観と社会奉仕の精神を持ち、地球上のどの地域にあっても「地の塩、世の光」の精神を体現し、感謝される仕事ができる地球市民を育成することである。</p> <p>この目的を実現するために、本学部は、語学力に裏打ちされたコミュニケーション能力の養成、主体性、積極性、協調性、リーダーシップ等のコンピテンシーの養成、そして自己アイデンティティを土台とした異文化共感力を養成する学部共通科目群を設定すると同時に、経済、政治、文化、社会の各領域にわたる幅広いディシプリンの学修と体験学習、さらには世界の学生との交流を有機的に組み合わせる多角的視野を会得させ、共生マインドを培うためのプログラムを設置する。</p>										
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地			
	地球社会共生学部 [School of Global Studies and Collaboration]	年	人	年次人	人		年 月 第 年次	神奈川県相模原市中央区 淵野辺五丁目10番1号			
	地球社会共生学科 [Department of Global Studies and Collaboration]	4	190	—	760 (0)	学士（学術）	平成27年4月 第1年次	(全年次)			
	計		190		760						
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	該当なし										
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数					
	地球社会共生学部 地球社会共生学科	講義	演習	実験・実習	計	124単位					
		522科目	19科目	11科目	552科目						
教員組織の概要	学部等の名称			専任教員等					兼任等		
				教授	准教授	講師	助教	計	助手	教員等	
	新設分	地球社会共生学部			16人	2人	0人	3人	21人	1人	47
		地球社会共生学科			(11)	(2)	(0)	(2)	(15)	(0)	(12)
	計			16 (11)	2 (2)	0 (0)	3 (2)	21 (15)	1 (0)	47 (12)	

教 員 組 織 の 概 要	学 部 等 の 名 称	専任教員等					兼 任 教 員 等	
		教授	准教授	講師	助教	計		助手
	文学部	25	6	0	0	31	0	126
	英米文学科	(25)	(6)	(0)	(0)	(31)	(0)	(126)
	フランス文学科	9	5	0	0	14	0	46
	(9)	(9)	(5)	(0)	(0)	(14)	(1)	(46)
	日本文学科	12	2	0	0	14	1	37
	(12)	(12)	(2)	(0)	(0)	(14)	(0)	(37)
	史学科	12	3	0	1	16	0	58
	(12)	(12)	(3)	(0)	(1)	(16)	(0)	(58)
	比較芸術学科	5	4	0	0	9	0	12
	(5)	(5)	(4)	(0)	(0)	(9)	(0)	(12)
	教育人間科学部	18	6	0	1	25	1	144
	教育学科	(18)	(6)	(0)	(1)	(25)	(1)	(144)
	心理学科	8	3	0	1	12	1	46
	(8)	(8)	(3)	(0)	(1)	(12)	(1)	(46)
	経済学部	19	6	0	0	25	0	17
	経済学科	(19)	(6)	(0)	(0)	(25)	(0)	(17)
	現代経済デザイン学科	9	1	0	0	10	0	18
	(9)	(9)	(1)	(0)	(0)	(10)	(0)	(18)
	法学部	25	6	0	1	32	0	50
	法学科	(25)	(6)	(0)	(1)	(32)	(0)	(50)
	経営学部	18	7	0	2	27	0	23
	経営学科	(18)	(7)	(0)	(2)	(27)	(0)	(23)
	マーケティング学科	17	5	0	0	22	0	9
	(17)	(17)	(5)	(0)	(0)	(22)	(0)	(9)
	国際政治経済学部	10	5	0	1	16	0	32
	国際政治学科	(10)	(5)	(0)	(1)	(16)	(0)	(32)
	国際経済学科	10	3	1	0	14	0	17
	(10)	(10)	(3)	(1)	(0)	(14)	(0)	(17)
	国際コミュニケーション学科	13	2	0	1	16	0	23
	(13)	(13)	(2)	(0)	(1)	(16)	(0)	(23)
	総合文化政策学部	19	4	0	0	23	0	67
	総合文化政策学科	(19)	(4)	(0)	(0)	(23)	(0)	(67)
	理工学部	12	7	0	14	33	1	11
	物理・数理学科	(12)	(7)	(0)	(14)	(33)	(1)	(11)
	化学・生命科学科	11	2	0	12	25	1	9
	(11)	(11)	(2)	(0)	(12)	(25)	(1)	(9)
	電気電子工学科	6	5	0	8	19	2	10
	(6)	(6)	(5)	(0)	(8)	(19)	(2)	(10)
	機械創造工学科	7	2	0	9	18	0	9
	(7)	(7)	(2)	(0)	(9)	(18)	(0)	(9)
	経営システム工学科	5	4	0	9	18	0	7
	(5)	(5)	(4)	(0)	(9)	(18)	(0)	(7)
	情報テクノロジー学科	7	2	0	9	18	0	11
	(7)	(7)	(2)	(0)	(9)	(18)	(0)	(11)
	社会情報学部	14	9	0	5	28	0	53
	社会情報学科	(14)	(9)	(0)	(5)	(28)	(0)	(53)
	青山スタンダード科目 (全学共通教養教育課程)	10	4	0	5	19	2	331
	(10)	(10)	(4)	(0)	(5)	(23)	(2)	(331)
	外国語科目	17	7	0	0	24	0	325
	(17)	(17)	(7)	(0)	(0)	(24)	(0)	(325)
	計	318	110	1	79	508	9	1491
	(318)	(110)	(1)	(79)	(508)	(9)	(1491)	
	合 計	334	112	1	82	529	10	1538
	(329)	(112)	(1)	(81)	(523)	(9)	(1503)	

教員以外の職員の概要	職 種		専 任	兼 任	計				
	事 務 職 員		260 人 (260)	25 人 (25)	285 人 (285)				
	技 術 職 員		28 (28)	0 (0)	28 (28)				
	図 書 館 専 門 職 員		5 (5)	0 (0)	5 (5)				
	そ の 他 の 職 員		2 (2)	1 (1)	3 (3)				
	計		295 (295)	26 (26)	321 (321)				
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	共用：青山キャンパス 女子短期大学			
	校 舎 敷 地	123,220㎡	64,348㎡	-	187,568㎡	相模原キャンパス内運動 場用地一部借地 10,270.27㎡ 借用期間2011/4/15 から20年間			
	運 動 場 用 地	134,365㎡	3,957㎡	-	138,322㎡	運動場用地 ○町田グランド 東 京都町田市小野路 1571番 43,529.75 ㎡ ○緑ヶ丘グランド 神奈川県相模原市中 央区緑ヶ丘2-40-1 46,087.74 ㎡			
	小 計	257,585㎡	68,305㎡	-	325,890㎡				
	そ の 他	5,320㎡	-	-	5,320㎡				
	合 計	262,905㎡	68,305㎡	-	331,210㎡				
校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	青山キャンパス 112,257㎡ 相模原キャンパス 129,490㎡				
	241,747㎡	-	-	241,747㎡					
	(241,747㎡)	-	-	(241,747㎡)					
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	206室	141室	451室	36室 (補助職員 22人)	34室 (補助職員 8人)				
専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		大学全体			
	大学全体			548 室					
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	※学部単位での特定不能 なため、大学全体の数 電子ジャーナルについて は和洋の区別不能	
	地球社会共生学部 地球社会共生学科	31,900 [19,600] (29,926 [18,420])	1,286 [730] (1,276 [720])	※45,269 (※45,269)	1,900 1,742	※97 (※97)	0 0	大学全体での 共用分 学術雑誌 19,950冊 [6,630冊]	
	計	31,900 [19,600] (29,926 [18,420])	1,286 [730] (1,276 [720])	※45,269 (※45,269)	1,900 1,742	※97 (※97)	0 0		
図 書 館	面積	閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	13,254㎡	2,421		1,786,825					
体 育 館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体		
	17,443㎡	野球場、ラグビー場、テニスコート 多目的運動場、馬場、プール等							
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	・共同研究費に ついては大学全 体 ・図書購入費・設 備購入費につい ては学部全体
	経費の見積り								
	教員1人当り研究費等		420千円	420千円	420千円	420千円	—	—	
	共同研究費等		25,761千円	25,761千円	25,761千円	25,761千円	—	—	
	図書購入費	0千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	11,177千円	—	—	
	設備購入費	0千円	30,400千円	30,400千円	30,400千円	30,400千円	—	—	
※学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	※経済情勢によ り、改定の可能性 有り		
1,523千円	1,328千円	1,333千円	1,338千円	— 千円	— 千円				
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料収入、寄付金収入、補助金収入、資産運用収入等						

既設大学の状況	大学の名称	青山学院大学							所在地
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	
		年	人	年次人	人		倍		
	文学部						1.09		
	教育学科	4	—	—	—	学士（教育学）	—	昭和25年度	平成21年より学生募集停止
	英米文学科	4	275	20	1,165	学士（文学）	1.10	昭和24年度	平成24年4月より入学定員を次のとおり変更 英米文学科 300→275（△25）
	フランス文学科	4	110	—	458	学士（文学）	1.05	昭和37年度	フランス文学科 128→110（△18）
	日本文学科	4	110	—	458	学士（文学）	1.06	昭和41年度	日本文学科 128→110（△18）
	史学科	4	110	—	459	学士（歴史学）	1.14	昭和43年度	史学科 129→110（△19）
	心理学科	4	—	—	—	学士（心理学）	—	平成13年度	平成21年より学生募集停止
	比較芸術学科	4	80	—	240	学士（比較芸術学）	1.10	平成24年度	平成24年4月開設
	教育人間科学部			2			1.09		
	教育学科	4	180	12	756	学士（教育学）	1.10	平成21年度	
	心理学科	4	105	—	420	学士（心理学）	1.08	平成21年度	東京都渋谷区 渋谷四丁目 4番25号
	経済学部						1.08		
	経済学科	4	370	—	1,480	学士（経済学）	1.07	昭和28年度	
	現代経済デザイン学科	4	120	—	480	学士（経済学）	1.10	平成20年度	
	法学部						1.14		
	法学科	4	455	—	1,820	学士（法学）	1.14	平成13年度	
	経営学部						1.11		
	経営学科	4	340	—	1,360	学士（経営学）	1.10	昭和41年度	
	マーケティング学科	4	150	—	600	学士（経営学）	1.12	平成21年度	
	国際政治経済学部						1.08		
	国際政治学科	4	105	—	420	学士（国際政治経済学）	1.07	昭和57年度	
	国際経済学科	4	105	—	420	学士（国際政治経済学）	1.09	昭和57年度	
	国際コミュニケーション学科	4	67	—	268	学士（国際コミュニケーション）	1.05	平成18年度	
	総合文化政策学部						1.17		
	総合文化政策学科	4	235	—	940	学士（総合文化政策学）	1.17	平成20年度	
	理工学部						1.07		
	物理・数理学科	4	120	—	450	学士（理学）	1.05	平成16年度	平成23年より、文学部第二部英米文学科の定員を振替えて、入学定員を次のとおり変更 物理・数理学科 90→110（20）
	化学・生命科学科	4	110	—	440	学士（理学）	0.97	平成16年度	化学・生命科学科 90→110（20）
	電気電子工学科	4	110	—	440	学士（工学）	1.07	昭和40年度	電気電子工学科 105→110（5）
	機械創造工学科	4	85	—	340	学士（工学）	1.20	平成12年度	機械創造工学科 70→85（15）
	経営システム工学科	4	85	—	340	学士（工学）	1.11	平成12年度	経営システム工学科 70→85（15）
	情報テクノロジー学科	4	85	—	370	学士（工学）	1.05	平成12年度	情報テクノロジー学科 70→95（25） 平成26年4月より入学定員を次のとおり変更 物理・数理学科 110→120（10） 情報テクノロジー学科 95→85（△10）
	社会情報学部						1.11		
	社会情報学科	4	200	—	800	学士（学術）	1.11	平成20年度	
	文学部第二部						—		
	教育学科	4	—	—	—	学士（教育学）	—	昭和25年度	平成21年より学生募集停止
	英米文学科	4	—	—	—	学士（文学）	—	昭和25年度	平成23年より学生募集停止
	経済学部第二部						—		
	経済学科	4	—	—	—	学士（経済学）	—	昭和28年度	平成20年より学生募集停止
	経営学部第二部						—		
	経営学科	4	—	—	—	学士（経営学）	—	昭和41年度	平成20年より学生募集停止

大学の名称	青山学院女子短期大学							
学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍		
国文学科	2	—	—	—	短期大学士（文学）	—	昭和25年度	東京都渋谷区 渋谷四丁目 4番25号
英文学科	2	—	—	—	短期大学士（文学）	—	昭和25年度	
英文学専攻	2	—	—	—	短期大学士（文学）	—	昭和25年度	
英語学専攻	2	—	—	—	短期大学士（文学）	—	昭和25年度	
家政学科	2	—	—	—	短期大学士（家政学）	—	昭和25年度	
教養学科	2	—	—	—	短期大学士（教養）	—	昭和41年度	
芸術学科	2	—	—	—	短期大学士（芸術学）	—	平成元年度	
現代教養学科	2	130	—	260	短期大学士（教養）	1.21	平成24年度	
日本専攻	2	190	—	380	短期大学士（教養）	1.23	平成24年度	
国際専攻	2	160	—	320	短期大学士（教養）	1.19	平成24年度	
人間社会専攻	2	160	—	320	短期大学士（教養）	1.23	平成24年度	
子ども学科	3	100	—	300	短期大学士（子ども学）	1.06	平成18年度	
大学の名称	青山学院大学大学院							
学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍		
文学研究科						0.59		東京都渋谷区 渋谷四丁目 4番25号
心理学専攻								
博士前期課程	2	—	—	—	修士（心理学）	—	昭和33年度	
博士後期課程	3	—	—	—	博士（心理学）	—	昭和49年度	
英米文学専攻								
博士前期課程	2	20	—	40	修士（文学）	0.45	昭和27年度	
博士後期課程	3	3	—	9	博士（文学） 又は（学術）	0.99	昭和34年度	
フランス文学・ 語学専攻								
博士前期課程	2	6	—	12	修士（文学）	0.58	昭和41年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.00	昭和43年度	
日本文学・日本 語専攻								
博士前期課程	2	6	—	12	修士（文学）	0.83	昭和45年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.66	昭和47年度	
史学専攻								
博士前期課程	2	8	—	16	修士（歴史学）	0.87	昭和47年度	
博士後期課程	3	4	—	12	博士（歴史学）	0.83	昭和49年度	
比較芸術学専攻								
博士前期課程	2	6	—	12	修士（比較芸術学）	0.24	平成25年度	
博士後期課程	3	2	—	4	博士（比較芸術学）	0.50	平成25年度	
教育人間科学研究科						1.01		
教育学専攻								
博士前期課程	2	6	—	12	修士（教育学）	0.66	平成21年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（教育学） 又は（学術）	1.16	平成21年度	
心理学専攻								
博士前期課程	2	6	—	12	修士（心理学）	1.08	平成21年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（心理学）	1.16	平成21年度	
経済学研究科						0.26		
経済学専攻								
博士前期課程	2	10	—	20	修士（経済学）	0.10	昭和28年度	
博士後期課程	3	3	—	9	博士（経済学）	0.00	昭和35年度	
公共・地域 マネジメント専攻								
博士前期課程	2	5	—	10	修士（経済学）	0.80	平成20年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（経済学）	0.16	平成22年度	
法学研究科						0.44		
私法専攻								
博士前期課程	2	10	—	20	修士（法学）	0.40	昭和36年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（法学）	0.00	昭和38年度	
公法専攻								
博士前期課程	2	10	—	20	修士（法学）	0.35	昭和36年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（法学）	0.50	昭和38年度	
ビジネス法務専攻								
修士課程	2	50	—	100	修士（ビジネスロー）	0.42	平成17年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（ビジネスロー）	1.00	平成17年度	

経営学研究科 経営学専攻 博士前期課程	2	15	—	30	修士(経営学)	1.06	昭和45年度	東京都渋谷区 渋谷四丁目 4番25号		
博士後期課程	3	3	—	9	博士(経営学)	0.22	昭和45年度			
国際政治経済学研究科 国際政治学専攻 修士課程	2	25	—	50	修士(国際政治学)	0.48	昭和61年度			
博士後期課程	3	3	—	9	博士(国際政治学)	0.55	昭和61年度			
国際経済学専攻 修士課程	2	20	—	40	修士(国際経済学)	0.27	昭和61年度			
博士後期課程	3	3	—	9	博士(国際経済学)	0.22	昭和61年度			
国際コミュニケーション専攻 修士課程	2	25	—	50	修士 (国際コミュニケーション)	0.52	平成8年度			
博士後期課程	3	3	—	9	博士 (国際コミュニケーション)	0.11	平成10年度			
総合文化政策学研究科 文化創造マネジメント専攻 修士課程	2	15	—	30	修士(文化創造 マネジメント)	0.62 0.99	平成21年度			
総合文化政策学専攻 一貫制博士課程	5	3	—	15	博士(総合文化 政策学)又は (学術)	0.26	平成20年度			
理工学研究科 理工学専攻 博士前期課程	2	160	—	320	修士(理学)、 (工学)又は (学術)	0.66 1.07	平成16年度			神奈川県 相模原市中央区 淵野辺五丁目 10番1号
博士後期課程	3	15	—	45	博士 (理学)又は (工学)	0.26	平成16年度			
社会情報学研究科 社会情報学専攻 博士前期課程	2	30	—	60	修士(学術)	0.82 0.44	平成20年度	東京都渋谷区 渋谷四丁目 4番25号		
博士後期課程	3	3	—	9	博士(学術)	1.21	平成20年度	神奈川県 相模原市中央区 淵野辺五丁目 10番1号		
国際マネジメント研究科 国際マネジメント専攻 専門職学位課程	2	100	—	200	経営管理修士 (専門職)	0.89 1.06	平成13年度	専門職大学院		
国際マネジメントサイエンス専攻 一貫制博士課程	5	6	—	30	博士 (国際経営学) 又は(経営管理)	0.73	平成18年度	東京都渋谷区 渋谷四丁目 4番25号		
法務研究科 法務専攻 専門職学位課程	3	35	—	135	法務博士(専門職)	0.32 0.32	平成16年度	法科大学院 平成26年4月より入学定員を 次のとおり変更 法務専攻 50→35(△15)		
会計プロフェッション研究科 会計プロフェッション専攻 専門職学位課程	2	80	—	160	会計修士(専門職)	0.40 0.36	平成17年度	会計専門職大学院		
プロフェSSIONナル 会計学専攻 博士後期課程	3	3	—	9	博士 (プロフェSSION ナル会計学)	0.44	平成19年度			
附属施設の概要	該当なし									

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「—」又は「該当なし」と記入すること。